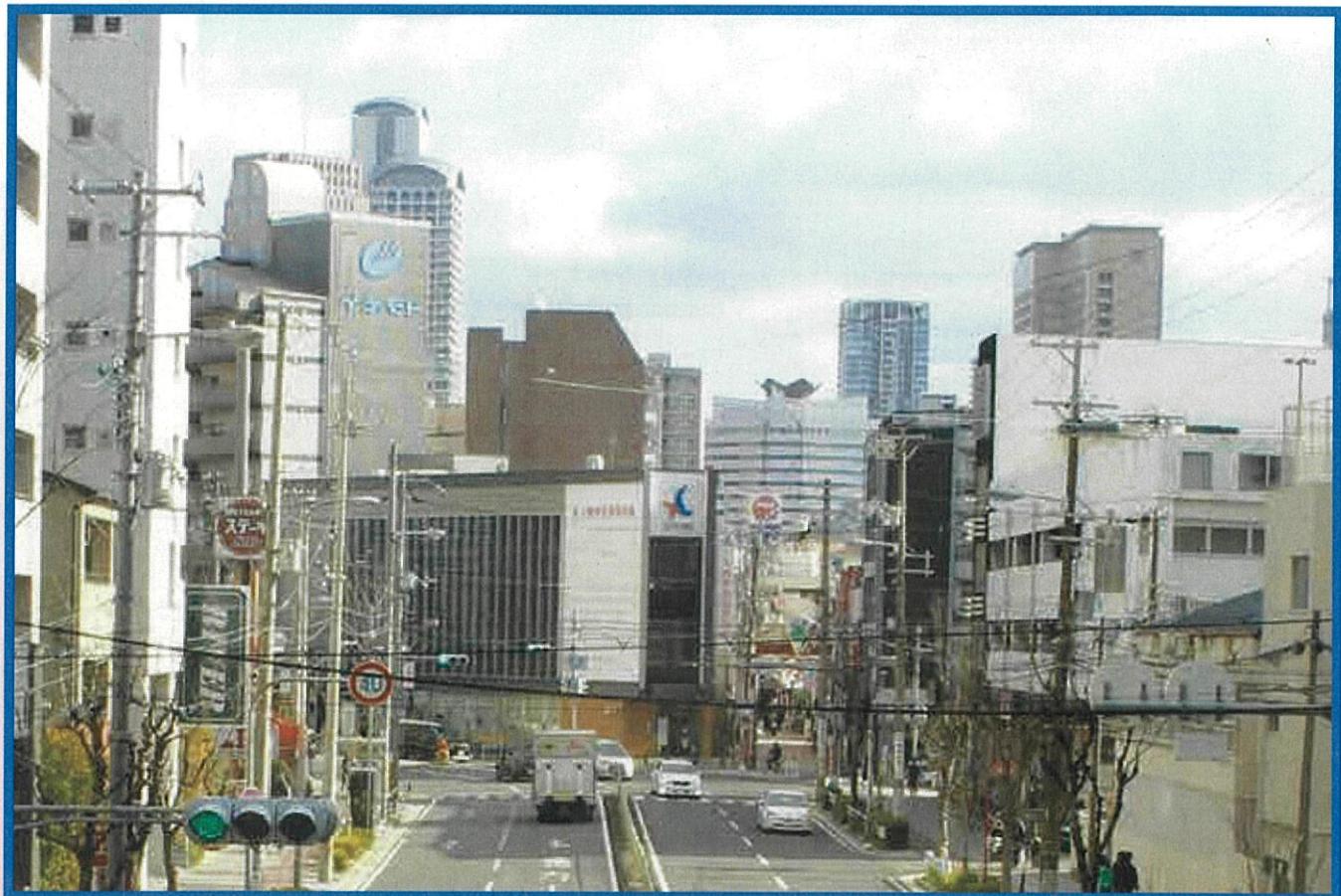


鷺洲地区防災計画



鷺洲地域活動協議会
福島区役所

平成30年3月作成

もくじ

① 基本方針	1
1. 目的	
2. 計画の対象地域	
3. 活動目標	
② 鷺洲地域の特性と予想される災害	2
1. 地域の特性	
2. 防災面からみた鷺洲地域	
3. 海溝型地震（南海トラフ巨大地震）	
4. 直下型地震（上町断層での地震）	
5. 液状化可能性想定図	
6. 津波被害・河川氾濫・内水氾濫での被害	
7. 福島区の被害想定	
8. 鷺洲地域の被害想定	
③ 自主防災組織（地域災害対策本部、避難所運営委員会、町会）	7
1. 組織	
2. 地域災害対策本部の組織図・役割	
3. 避難所運営委員会の組織図・役割	
4. 町会の自主防災組織図・役割	
④ 自主防災組織および個人の日頃の取り組みと発災時の行動	10
1. 日頃の取り組み	
2. 災害時の取り組み	
⑤ 避難行動要支援者支援計画	13
1. 要援護者名簿を活用した支援の実施	
2. 「避難行動要支援者名簿」の作成	
3. 「避難行動要支援者名簿」の管理方法	
4. 「避難支援プラン（個別計画）」の作成	
5. 避難行動要支援者の自助として、次の取り組みを促す	
⑥ 災害時ボランティア	15
⑦ 備蓄について	15
⑧ 自主防災組織の訓練	17
⑨ その他	17
防災マップ	18
〈資料編〉	20

1 基本方針

1. 目的

この計画は鷺洲地域住民の防災活動に必要な事項を定め「自助」「共助」が一体となって、地震など災害による地域の人的、物的被害の発生及び、その拡大を防止することを目的とします。

2. 計画の対象地域

この計画の対象地域は、鷺洲連合（鷺洲1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、5丁目、6丁目、海老江1丁目5番の一部、海老江3丁目24番）とします。

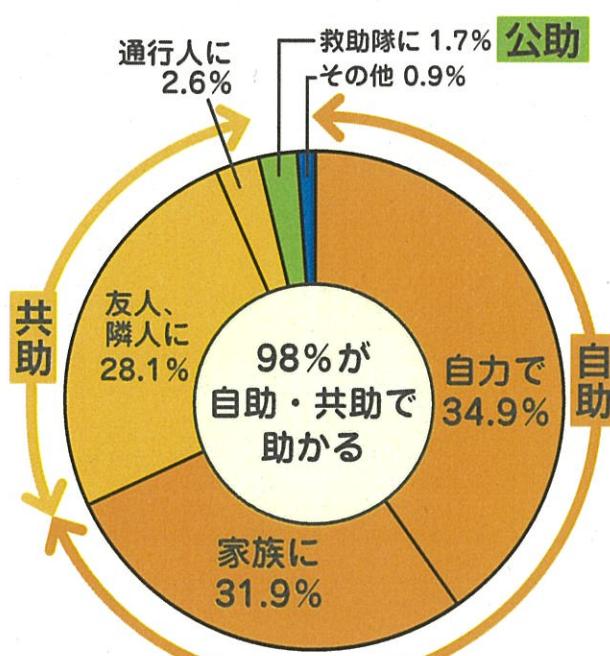
3. 活動目標

地域の住民、自主防災組織の各役員による、「自助」「共助」を基本とした防災行事を行い地域の防災力向上に努めます。



災害被害を軽減するには、これらの連携が重要です。

自助：自分（家族）の命を自分（家族）で守ること
共助：地域の皆さんで互いに助け合うこと
公助：国や市の行政機関が対策を行うこと



(社)日本火災学会：「兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」より

阪神・淡路大震災では、生き埋めになり救助された人の98%が自助と共助で助けられました。一方、公的機関によって生存したまま救出されたのはわずか1.7%という記録が残っています。